

(議事の要旨)

開始 1 4 時 0 2 分

[西田委員長]

ただいまから、平成 2 9 年度第 1 0 回教育委員会定例会を開会いたします。

本日の会議録署名は、真野委員にお願いいたします。

本日の案件は、議案 1 件、報告事項 1 件です。

[西田委員長]

それでは、議事に入ります。

議案第 4 2 号・日野市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について、事務局より提案理由の説明をお願いします。

○議案第 4 2 号 日野市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について

[加藤学校課長]

議案第 4 2 号・日野市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について、ご説明いたします。

はじめに提案理由でございます。日野市立学校の夏季休業期間を変更するため、日野市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正するものでございます。今回の改正は、子供たちの主体的で創造的な活動を充実させるため、夏季休業期間の短縮を行うものでございます。

では、新旧対照表でご説明をさせていただきます。

第 3 条でございます。第 1 学期 4 月 1 日から 8 月 3 1 日まで、となっているものを、第 1 学期 4 月 1 日から 8 月 2 4 日まで。第 2 学期 9 月 1 日から 1 2 月 3 1 日まで、となっているものを、第 2 学期 8 月 2 5 日から 1 2 月 3 1 日まで、に改めます。

第 4 条でございます。夏季休業日 7 月 2 1 日から 8 月 3 1 日まで、を、夏季休業日 7 月 2 1 日から 8 月 2 4 日まで、に改めるものでございます。

付則でございます。この規則は、平成 3 0 年 4 月 1 日から施行するものでございます。

説明は以上でございます。よろしくご審議をお願いいたします。

[西田委員長]

事務局からの説明が終了しました。ご質問がございましたらお願いいたします。

[濱屋委員]

保護者への説明の状況と、教育委員会と他部門との調整について、どうなっているか教えてくださいいただけますか。

[重山主任統括指導主事]

私からは保護者への説明について、ご説明させていただきます。

各学校において、まず P T A 役員等へ最初に説明をさせていただき、その後、地域関係者や学校支援者等に順次説明をしていきました。全ての保護者の方には、保護者会や学校だより等の手法を使いながら丁寧に周知をさせていただきました。

〔岡野教育部長 〕

私からは教育委員会と他部門との調整について、ご説明させていただきます。

一昨年の８月以降、学童クラブやひのっち、青少年育成など子ども部門の担当に、予算措置の影響、イベント実施との兼ね合いの中での影響等があるケースもあると思われるので、夏休みを短縮する旨の情報提供を行ってきております。その中で昨年、今後改めて細かく学校説明をしていくうえで、庁内の担当部長職に課題等の整理をお願いしたいという旨の情報提供をしてきております。

また、地域との関わりの中で、例えば夏休み中に地域でのイベント等の実施についても影響が出てくるケースも想定されますので、地域協働課にもそういう情報提供をする中で、今後こちらが気付いていない課題等があれば連絡をお願いしたい旨の調整を行っているところでございます。

現段階では、それぞれの部署のほうで必要な対応は行っていると考えております。特に大きな問題点等についての連絡等は、いまのところは出ていないという状況でございます。

〔西田委員長 〕

ほかに質問はございませんか。高木委員。

〔高木委員 〕

今回の規則の改定により時間数が増えるわけですが、増える時間の取り扱いについて、現時点でどのように考えているのか、ご説明いただければと思います。よろしくお願いいたします。

〔重山主任統括指導主事 〕

平成２９年１０月に、各学校に平成３０年度の教育課程の編成に向けてという文章を出しました。過去には授業時数の確保や準備のための時間を十分確保できないことから、行事を中止したりと、様々なことがありました。そうした中で、夏休みを５日間短縮することを通して、学ぶ力向上推進委員会等でも話をしているところですが、子供たち自身の学びたい、追及したいという内発的な言葉や行動を大切に、児童生徒の能力や可能性を引き出すための時間を十分に確保していこうということを、まず話をさせていただきました。

そうした中で、特別活動の時間を十分確保したいと話をしております。話し合いに十分時間をかけることができず、やむを得ず多数決にせざるを得ないという悩みも学校の中にありました。そうした話し合いにしっかり時間をかけたい、そして総合的な学習の時間に十分時間をかけたい、課題を見つけ、探究的に調べ課題を解決していくような時間のために十分確保していきたい、ということでもあります。また、外国語活動等についても同様に、十分時間を確保していきたいということでもあります。また教科の中でも、この単元にしっかり時間をかけたいということであれば、そこにも時間をかけていくと。そういうことを各学校で、こちらから提示したものを踏まえて、十分考えていこうということでもあります。

〔高木委員 〕

考えていることについては十分理解しましたがけれども、当該の子供たちが、やっぱりこうなって良かったねと思うように、ぜひ運用についてまとめていただければと思いますの

で、よろしくお願いいたします。

〔西田委員長〕

ほかにご意見はございませんか。

〔西田委員長〕

なければご質問・ご意見はこれにて終結いたします。

お諮りします。日野市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について、を原案のとおり決することに異議ございませんか。

〔西田委員長〕

異議なしと認めます。

議案第42号は、原案のとおり可決されました。

〔西田委員長〕

報告事項に入ります。

報告事項第24号・平成29年第4回日野市議会定例会の報告について、事務局より報告をお願いします。

○報告事項第24号 平成29年第4回日野市議会定例会の報告

〔兼子庶務課長〕

報告事項第24号・平成29年第4回日野市議会定例会の報告をさせていただきます。

会期は、11月30日木曜日から12月18日月曜日の19日間で行いました。

一般質問です。質問者20名、うち教育委員会関係が7名、質問件数40件、うち教育委員会関係が9件で行いました。要旨等については別表1のとおりでございます。

議案です。市長提出議案21件、議員提出議案1件、うち教育委員会に関するものは1件で行いました。

一つ目、平成29年度日野市一般会計補正予算でございます。可決をされております。補正総額、歳入歳出とも16億4,406万2千円、うち教育費が2,741万円でございます。予算総額は、歳入歳出とも650億7,800万4千円、うち教育費が70億7,585万7千円でございます。内訳については別表2のとおりでございます。

なお、請願について、教育委員会に関するものはございませんでした。

報告は以上でございます。

〔西田委員長〕

事務局からの報告が終了しました。ご質問・ご意見がございましたら、お願いいたします。

〔真野委員〕

8ページの5番のところ、大塚智和議員の質問のところに教育部参事の答弁の内容が書かれておりますが、ここにあります働き方改革について、仮称「働き方改革検討委員会」を設置し、学校の代表者を交えて具体的な検討を始めている、とありますが、もう少し具体的な内容を説明していただきたいのですが、よろしくお願いいたします。

〔重山主任統括指導主事〕

働き方改革検討委員会について、ご説明させていただきます。

これまで2回会議を開かせていただきまして、1回目が11月22日、2回目が12月18日ということで、学校側のメンバーは小学校の校長2名、中学校の校長2名、小学校の副校長1名、中学校の副校長1名、それから主幹教諭として小学校1名、中学校1名。それから教育委員会の事務局側が参加をして話を進めているところであります。第2回目につきましては、それぞれ考えていること、気になっていることについて付箋を使い全てを書き出して、意見を集約したというところまでをやりました。

現在のところ国や都も様々なプラン等をつくっている最中でありますので、国や都の動向を見据えた上で、日野市として、そして学校として、どのようなことを改革していく必要があるのか、これから協議を進めていこうと考えているところでございます。

[西田委員長]

ほかにございませんか。

[西田委員長]

なければ、報告事項第24号を終了いたします。

[西田委員長]

以上をもちまして、本日の案件はすべて終了いたしました。これにて平成29年度第10回教育委員会定例会を閉会いたします。

閉会 14時16分